

## ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2002年6月11日

二週間続いた温暖な気象は一転して平年を下回る気温と成った。6月8日に州中央部から東部にかけて降水に恵まれ。ウィットマン郡では6月7日の早朝に氷点下の気温を記録した。出穂期にある同郡の冬小麦への被害が心配されている。降雨が記録されたとは言え、中央部では強風の影響も有り、土壌水分の改善にまでには至っていない。アダムス郡そしてリンカーン郡に於いても前週の降水は、一時的なストレスの開放になったが、小麦の劣化を食い止めるには不十分であった。ソポケーン郡の小麦は殆ど出穂しており、先週の降雨は有効であったが、更なる降水が必要である。冬小麦そして春小麦共に、急激な高温と極度の乾燥を最も避けたい時期に入っている。

2002年6月9日現在

土壌水分状況：

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	1	21	77	1
Subsoil (%)	1	32	65	2
Irrigation Water (%)	0	0	100	0

小麦作況：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter wheat Dry Land (%)	1	6	37	47	9
Winter wheat Irrigated (%)	0	0	0	94	6
Spring wheat Dry Land (%)	0	9	58	31	2
Spring Wheat Irrigated (%)	0	0	0	94	6

小麦進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
Spring wheat Emerged (%)	100	99	100	99
Spring wheat Headed (%)	37	16	22	25
Winter wheat Headed (%)	50	28	71	76

Source: Washington Agricultural Statistics Service